

⑮ 葉っぱのスタンプ

1 子どもたちに伝えたいこと

- ・私たちのまわりにある木の葉には、いろいろな大きさや形があることがわかる。また、スタンプを押すことで、色やカタチからイメージを大きく膨らませて、思いがけない作品が生まれる。

2 実施時期：通年

3 実施場所：屋内

4 対象学年：低学年

5 関連教科：生活科、図工

6 時数：2時限

7 事前準備

- ・新聞紙の用意（児童1人あたり、大（見開き）1枚、中（1/4ページ）5枚、小（1/8ページ）5枚）

8 当日

(1) 準備する材料・道具

学校：画用紙、パレット、絵の具、絵筆、雑巾

どんぐりクラブ：葉っぱ、水入れ、古布、新聞紙

(2) 授業の流れ

① あいさつ

② 葉っぱの話（葉っぱの色・光合成、葉脈のこと等）

③ スタンプのやり方の説明

④ どんな絵柄にするか考える

⑤ スタンプ作業

- ・新聞紙「大」を机にひろげる
- ・新聞紙「中」の上で、葉っぱの裏に色を置く
- ・葉っぱの色のついた側を画用紙に乗せ、新聞紙「小」を被せて手でこする⇒これを繰り返す
- ・スタッフは机の間を回ってアドバイス

⑥ 後片付け

⑦ 作品の発表

⑧ 終わりのあいさつ

9 備考

- ・落ち葉（枯れ葉）はスタンプには適さないので、緑の葉が茂っている春～秋が適期。
- ・冬は常緑樹などの葉を使えば可能。
- ・材料が用意できれば、アクリル絵の具を使って布製品にスタンプすることも可能。



<使用する葉っぱ>



<作品-1>



<作品-2>